

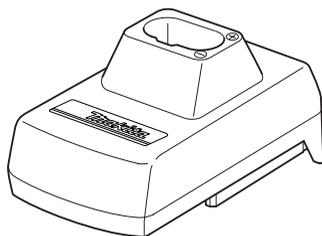
Makita

ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書

互換アダプタ

モデル ADP04



このたびは**互換アダプタ**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



主要機能

充電器 バッテリー	DC14RA, DC14RC	DC24RA, DC24RC	DC18RA, DC18RB	DC18SE
7000,7100,7120,9000, 9100,9120,1200,1220	9分	9分	30分	45分
7001,9001,9101,9101A, 1201,1201A	12分	12分	40分	60分
7002,9002,9102,9102A, 9122,9122A,1202,1202A, 1222,1422	14分	14分	45分	70分
9133,1233,9133S,9133SA, 1233S,1233SA,1233SB	20分	20分	50分	85分
9135,9135A,1235,1235A, 1235B,1435	27分	27分	70分	100分
1822	×	14分	45分	70分
1835	×	27分	70分	100分
本機寸法	長さ 146mm × 幅 82mm × 高さ 87mm			
質量	250g			

- 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の **⚠ 警告** ・ **⚠ 注意** ・ **注** の意味について

ご使用上の注意事項は **⚠ 警告** と **⚠ 注意** ・ **注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠ 警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、**⚠ 注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なお注意。

安全上のご注意

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠ 警告

安全作業のために：

ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. マキタ専用の指定のバッテリー以外を使わないでください。
 - ・ 改造したバッテリー（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）も使用しないでください。工本体の性能や安全性等も損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発熱、発火、破裂などの原因になります。
2. 充電器とバッテリー及びアダプタは取扱説明書に記載されている組み合わせで使用してください。
 - ・ 指定以外の組み合わせでは、破裂して傷害や損傷を及ぼす恐れがあります。
3. バッテリーは、火への投入、加熱をしないでください。
 - ・ 発熱・発火・破裂の恐れがあります。
4. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。
 - ・ 発熱・発火・破裂の恐れがあります。
5. バッテリーの端子部を金属などで接触させないでください。
 - ・ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。
 - ・ 発熱・発火・破裂の恐れがあります。
 - ・ 本機または充電器からはずした後は、バッテリーにバッテリーカバーを必ず取り付けてください。
6. バッテリーを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
 - ・ 発熱・発火・破裂の恐れがあります。
7. バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。
 - ・ バッテリーの液漏れ、発熱、破裂の恐れがあります。
8. 正しく充電してください。
 - ・ 充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。（当社インバータ制御付エンジン発電機は除く）異常に発熱し、火災の恐れがあります。
 - ・ 周囲温度が10℃未満、または周囲温度が40℃以上ではバッテリーを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。バッテリーや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
 - ・ 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントまたはシガーライターソケット（DC18SEの場合）から抜いてください。破裂や火災の恐れがあります。

⚠ 警告

9. バッテリーの端子間を短絡（ショート）させないでください。釘袋等に入れると、短絡（ショート）して発煙、発火、破裂等の恐れがあります。
10. ぬれた手で電源プラグに触れないでください。
 - ・ 感電の恐れがあります。
11. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 本機、充電器、バッテリー、アダプタは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。
12. バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。
13. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
14. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。
15. バッテリーを使用しないときは、必ずバッテリーカバーをかぶせてください。
16. アダプタのバッテリー装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を入れないでください。

⚠ 注意

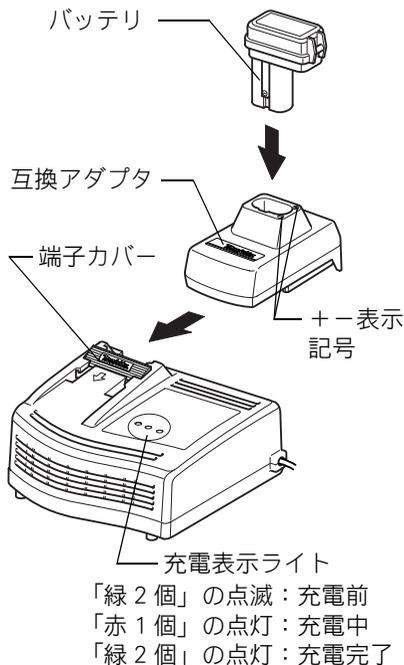
- 1. 子供を近づけないでください。**
 - ・ 作業者以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
 - 2. 使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。事故の恐れがあります。
 - ・ バッテリーを、周囲温度が5 0℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内等）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
 - 3. 注意深く手入れをしてください。**
 - ・ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 4. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。**
 - ・ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。
 - ・ コードを熱、油、薬品、角のとがった所に近づけないでください。
 - ・ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 5. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。**
 - ・ 屋外で充電する場合、キャプタイヤコード、またはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
 - 6. 損傷した部品がないか点検してください。**
 - ・ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。感電や短絡（ショート）して発火する恐れがあります。
 - 7. 充電工具の修理は、専門店にお申し付けください。**
 - ・ 本機、充電器、バッテリー、アダプタを分解、修理、改造は行なわないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
 - ・ 本機が熱くなったり、異常に気付いた時は点検・修理に出してください。
 - ・ 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
 - ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。
 - 8. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。**
 - 9. DC18SE の場合、自動車のバッテリー容量が低下している場合は、エンジンを作動した状態で充電してください。使用後はシガーライターソケットからプラグを抜いてください。**
 - ・ 自動車のバッテリーに負担がかかります。
- この取扱説明書は、大切に保管してください。

充電

バッテリーの充電方法

(DC24RA、DC24RC、DC14RA、DC14RC の場合)

1. 互換アダプタを充電器の挿入ガイドにそって、一番奥まで入れてください。充電器の端子カバーは互換アダプタ挿入に伴い開閉します。
2. 充電器のプラグを 100V の電源に差し込んでください。
充電表示ライトは「緑 2 個」の点滅を繰り返します。
3. バッテリーを互換アダプタに挿入してください。挿入は＋に注意し互換アダプタの挿入ガイドにそって互換アダプタの底にあたるまで入れてください。
4. バッテリーを挿入すると充電表示ライトが「赤 1 個」に点灯し充電を開始します。
5. 充電が完了すると充電表示ライトが「緑 2 個」の点灯に変わり電子ブザーが「ピー」と約 5 秒鳴ります。



※バッテリー 1822、1835 は DC14RA、DC14RC では充電できません。

充電時間は周囲温度 (10℃ ~ 40℃) やバッテリーの状態 (新品・長期保存バッテリーや寿命に近いバッテリーなど) により変動します。

6. バッテリーを抜き取り、電源から充電器のプラグを抜いてください。

充電

バッテリーの充電方法 (DC18RA、DC18RB、DC18SE の場合)

1. 互換アダプタを充電器の挿入ガイドにそって、一番奥まで入れてください。充電器の端子カバーは互換アダプタ挿入に伴い開閉します。

2.

DC18RA、DC18RB の場合

充電器のプラグを 100V の電源に差し込んでください。

充電表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。

DC18SE の場合

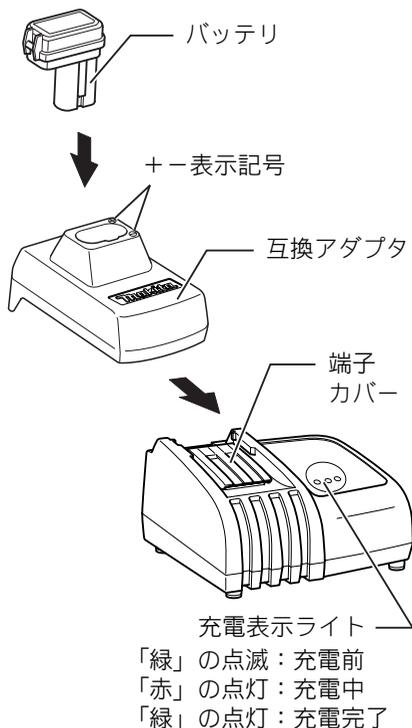
充電器のプラグを 12V-24V 電源のシガーライターソケットに差し込んでください。充電表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。

3. バッテリーを互換アダプタに挿入してください。挿入は+に注意し互換アダプタの挿入ガイドにそって互換アダプタの底にあたるまで入れてください。

4. バッテリーを挿入すると充電表示ライトが「赤」に点灯し充電を開始します。

5. 充電が完了すると充電表示ライトが「緑」の点灯に変わり電子ブザーが「ピー」と約 5 秒鳴ります。

(DC18SE使用時は電子ブザーは鳴りません)



※充電時間は周囲温度（10℃～40℃）やバッテリーの状態（新品・長期保存バッテリーや寿命に近いバッテリーなど）により変動します。

6. バッテリーを抜き取り、電源から充電器のプラグを抜いてください。

使い方

(DC24RA、DC24RC、DC14RA、DC14RC の場合)

注

- ・ 使用直後のバッテリーや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリーを充電されますと表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。このようなときはバッテリーの温度が下がると充電を開始します。バッテリーの温度が70℃以上の場合、「赤2個」の点滅となります。ニッケル水素バッテリーは、待機時間が長くなりますので、冷やすことをおすすめします。
- ・ 充電開始後、表示ライトが「赤・緑2個」の交互点滅を繰り返し、電子ブザーが「ピッピッ」と約20秒鳴った場合はバッテリーの寿命またはゴミづまりで充電できません。
- ・ 新品や長期間使用されなかったバッテリー、または寿命に近いバッテリーを充電される場合、充電時間が長くなる場合があります。
- ・ バッテリーを連続で充電される場合、充電器保護のため充電時間が長くなる場合があります。
- ・ 次のような状態のときは、充電器、アダプタまたはバッテリーに故障があると考えられますので、充電器、アダプタ、バッテリーの3点を、お買い上げの販売店にお持ちください。
 - × 充電器のプラグを100Vの電源に差し込んでも、表示ライトが「緑」に点滅しない。
 - × バッテリーを挿入しても、表示ライトが「赤」に点灯または点滅しない。
 - × 充電開始後、表示ライトが「赤」に点灯した後、1時間以上たっても充電が完了しない。(表示ライトが「緑」に変わらないで、電子ブザーも鳴らない。)

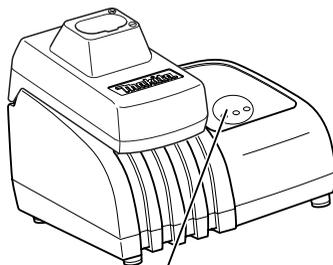


使い方

(DC18RA、DC18RB、DC18SE の場合)

注

- ・ 使用直後のバッテリーや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリーを充電されますと表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。このようなときはバッテリーの温度が下がると充電を開始します。ニッケル水素バッテリーは、待機時間が長くなりますので、冷やすことをおすすめします。
- ・ 充電開始後、表示ライトが「赤・緑」の交互点滅を繰り返し、電子ブザーが「ピッピッピ」と約 20 秒鳴った場合はバッテリーの寿命またはゴミづまりで充電できません。但し、DC18SE 使用時は電子ブザーは鳴りません。
- ・ 新品や長期間使用されなかったバッテリー、または寿命に近いバッテリーを充電される場合、充電時間が長くなる場合があります。
- ・ バッテリーを連続で充電される場合、充電器保護のため充電時間が長くなる場合があります。
- ・ 次のような状態のときは、充電器、アダプタまたはバッテリーに故障があると考えられますので、充電器、アダプタ、バッテリーの 3 点を、お買い上げの販売店にお持ちください。
 - × 充電器のプラグを 100V の電源に差し込んでも、表示ライトが「緑」に点滅しない。(DC18RA、DC18RB の場合)
 - × エンジンをかけた状態で充電器のプラグを 12V-24V のシガーライターソケットに差し込んでも表示ライトが「緑」に点滅しない。(自動車のバッテリー異常の可能性もあります) (DC18SE の場合)
 - × バッテリーを挿入しても、表示ライトが「赤」に点灯または点滅しない。
 - × 充電開始後、表示ライトが「赤」に点灯した後、2 時間以上たっても充電が完了しない。(表示ライトが「緑」に変わらないで、電子ブザーも鳴らない。) 但し、DC18SE 使用時は電子ブザーは鳴りません。



表示ライト —
「赤」の点滅：
バッテリーの温度が下がると
充電を開始します。
「赤・緑」の交互点滅：
バッテリーの寿命またはゴミ
づまりで、充電できません。

使い方

バッテリーを長持ちさせるには

1. 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
2. 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
バッテリーが過充電され、寿命を短くします。
3. 充電は 10℃～40℃の範囲で行ってください。
使用直後などの熱くなったバッテリーは、少し冷やしてから充電してください。
4. ニッケル水素バッテリーは、長期間（6 ヶ月以上）ご使用にならない場合、充電して保管することをおすすめします。

バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。
マキタ電動工具登録販売店または直営事業所へご持参ください。



Ni-Cd

ニカドバッテリーは
リサイクルへ



Ni-MH

ニッケル水素バッテリーは
リサイクルへ

充電器の点検・修理・保管について

- ・ いつも安全に能率よくお使いいただくために定期点検をおすすめします。
- ・ 修理・点検はお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 充電器の保管場所として次のような場所は避けてください。
 - × お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
 - × 温度や湿度の急変する所
 - × 湿気の多い所
 - × 直射日光の当たる所
 - × 揮発性物質の置いてある所

882195A9

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)